

学校法人龍谷大学様のシステム導入事例を公開

当社ホームページに、学校法人龍谷大学様のシステム導入事例を公開しました。龍谷大学様では2015年4月、全3キャンパスで利用されているクライアント端末2,800台、サーバ、ネットワークの同時刷新が行われました。これは国内大学では他に類を見ない規模であり、高いスキルが求められるプロジェクトでした。ネットワークブートPCシステムとして当社がご提案した「OSV -VHD boot」をお選びいただき、わずか8名でも無理なく運用できるようになりました。パッチ適用のテストがしやすくなり、サービス品質も向上したとのこと。



詳しくは
<http://service.is-c.panasonic.co.jp/case/>
をご覧ください!

「ArgosView 授業配信システム」の新バージョンをリリース

当社の連結子会社であるヴィ・インターネットオペレーションズは2016年5月17日より、授業映像の収録・配信を簡単・安価に実現する「ArgosView 授業配信システム」の新バージョンをリリースしました。

今回の新バージョンでは管理機能を強化。システムエラーや動画収録の失敗を防ぐ「システム監視機能」や管理データ・動画データを失わない「DB/動画バックアップ機能」などを追加し、運用する教員側の負担を最小限に抑えました。また、シングルサインオンAPIの追加により、学生にとってもより学習しやすくなりました。

イベント・セミナー予定

東京地区

ERP導入プロジェクトの実態

日時 7月14日(木) 15:00~17:00

場所 東京オフィス セミナールーム

ツネイシHDのCIOが語る! 情報漏えい対策セミナー

日時 7月15日(金) 14:30~17:00

場所 東京オフィス セミナールーム

大阪地区

失敗事例に学ぶ 基幹システム導入プロセスのあり方

日時 7月22日(金) 15:30~17:10

場所 梅田オフィス セミナールーム

詳しくは
<http://service.is-c.panasonic.co.jp/event/>
をご覧ください!

あいえず☆ うちの BOSS

その26



デジタル・IoTソリューションセンター
クラウドソリューション開発部
データ分析ソリューション開発チーム
チームリーダー
大隅隆志

ボスから ひとこと

現場のお客さまに信頼される真のデータサイエンティスト。いつも頑張ってくれています。影の(?)努力でスキルを身につけては実践し、主体的に勉強会やバドミントンのイベントを開催するなど組織力を高めてくれるNice Guyです。高度な分析技術とともにビジネスマンとして成長しており、今後の更なる活躍が楽しみです。

今回は、ビッグデータから価値を生み出す“データサイエンティスト”の部署。データ分析ソリューション開発チーム チームリーダーの大隅隆志を入社4年目の山本祥武が紹介してくれました。
「データ分析を用いて、パナソニックの製造ラインの品質向上や次期商品の企画などを支援しています。例えば製造ラインだと、製造条件や検査結果から不良品の発生原因を特定したり“検査基準は満たしているが正常でないもの”を見つけたりしています。センサーデータは数秒ごとの記録が数百項目にわたることもあるかと! 必要な項目を抽出したり、何らかの特徴を見つけ出すといった作業を地道に進めていくそうです。
大隅TLからは「データ分析の基軸はビジネス視点」であることに気付かされると語る彼。

「私は元々数学好きなので、つい分析寄りの狭い見方になりがちで。そんな時、大隅さんはそっと「これも調べといてくれない」とおっしゃるんです。最初は気付かないのですが、視野を広げて考えた時に必要となるのがまさにこの資料なんですね。そこで初めて、ああ大隅さんが言っていたことはこれだったんだと。先回りして優しく気付かせてくれる方です」。経験則によるものづくりに新風を吹かせるデータ分析。「現行業務の改善に加え、将来的には新規事業立ち上げも支援していきたいです」と力強く語ってくれました。

デジタル・IoTソリューションセンター
クラウドソリューション開発部
データ分析ソリューション開発チーム
山本祥武



IS CLOSE UP

パナソニック インフォメーションシステムズ株式会社

2016.06
vol.49



Close Up Now

データがつながると業務が回り出す!
業務の自動化を支援する
「つなぐ」ソリューション



TOPICS

学校法人龍谷大学様のシステム導入事例を公開
「ArgosView 授業配信システム」の
新バージョンをリリース



あいえず☆うちのBOSS

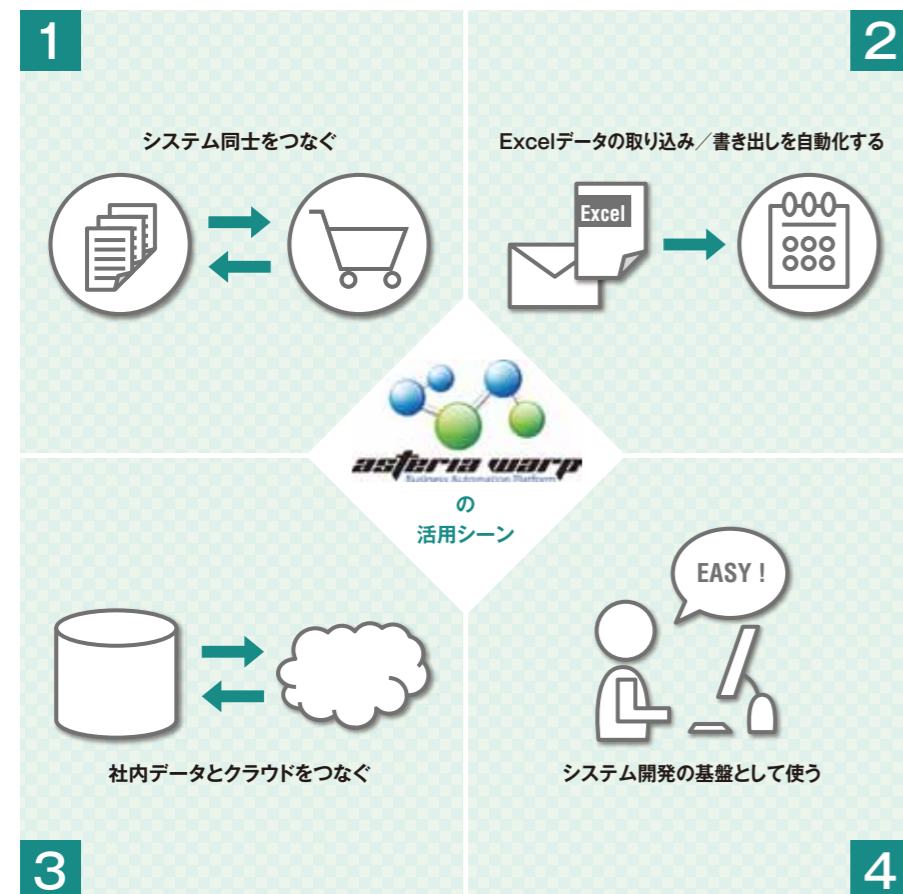
デジタル・IoTソリューションセンター
クラウドソリューション開発部
データ分析ソリューション開発チーム
チームリーダー 大隅隆志

データがつながると業務が回り出す!

スピードと正確性の両立はビジネスにおける永遠の課題。しかし実際は業務ごとにシステムがばらばらで、個々のシステムへのデータ入力に膨大な時間がかかっており、ミスも多発しがち…そんなことも少なくありません。こうした状況を打開する方法のひとつがシステムを「つなぐ」こと。今回はパナソニックISの得意とする「つなぐ」ソリューションをご紹介します!

システムごとにデータを入力するのが面倒、Excel作業が業務のボトルネックになっている、クラウドサービスと社内システムが分断されていて使いにくい…こんなお悩みはありませんか? パナソニックISは、インフォテリア株式会社製データ連携ミドルウェア「ASTERIA」のマスター

パートナーとして、これまで200社以上のお客さまへ「つなぐ」ことによるビジネス変革をお届けしてきました。豊富な経験から培った「つなぐ」ノウハウが強みです。それでは、ASTERIAがどのようなシーンで活躍するのかを見ていきましょう!



1 システム同士をつなぐ

社内では売上管理システム、顧客管理システム、経費精算システムなどさまざまなシステムが利用されていると思います。これらのシステム間でデータを連携することで、個々のシステムごとにデータを入力しなおすことなく効率よくデータ活用できるようになります。

2 Excelデータの取り込み/書き出しを自動化する

Excelデータを自動的にシステムへ取り込んだり、逆にExcelへデータを書き出すことが可能です。現場で頻繁に使われることの多いExcelでの作業を自動化すると、業務効率が飛躍的に向上します。

3 社内データとクラウドをつなぐ

クラウドサービスの業務利用はもはや当たり前。かといって企業側で持つデータがなくなるわけではなく、用途や重要度に応じた使い分けがなされています。ASTERIAは「Salesforceアダプタ」をはじめとするオプションを組み合わせることで、Salesforce、Amazon Web Service、kintone、Microsoft Azureなどの連携が可能です。

4 システム開発の基盤として使う

システム開発は社内SEが行ったり外部委託するのが一般的。ただしASTERIAを使えば、簡単なシステムであればマウス操作でアイコンを並べていくだけで組めてしまいます。これならスピード感が求められる新規事業もスモールスタートで素早く立ち上げられます。

マルチに使える!

ASTERIA

ケーススタディ

ファミリーレストラン・フードコートのBI基盤として

イオンイーハート様

約260店舗のPOSデータをクラウド上に集約し、BIツール「Tableau」に連携。本社での売上分析に活用されています。

Amazon Web ServiceやTableauにも連携できる懐の深さがASTERIAの強みのひとつです。



クラウドデータを最大限に活用するための変換ツールとして

近畿産業信用組合様

全国の信用組合が共同利用している勘定系クラウドサービスから組合内のサブシステムへのデータ受け渡しにASTERIAを活用。ASTERIA制御用のExcelファイルを用意し、誰でもASTERIAを簡単に扱えるような工夫がされています。

FTP配信先設定					
○.proj.	顧客管理サーバ	192.111.222.333	ID1	Password1	AAA.csv
○.proj.	事務部サーバ	192.111.222.444	ID2	Password2	BBB.csv
○.proj.	審査部サーバ	192.111.222.555	ID3	Password3	CCC.csv
△.proj.	債権管理サーバ	192.111.222.666	ID4	Password4	DDD.csv

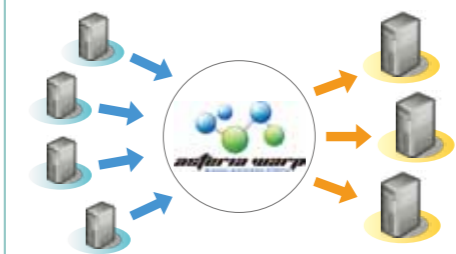
大規模環境への導入に自信!

金融業、サービス業、教育機関など、さまざまなお客さまにご活用いただいています。

60システムのデータ連携を一手に引き受けるハブとして

JAあいち経済連様

システム同士の連携からHUB型連携へ移行する際にASTERIAを採用。すべての連携がASTERIAを介して一箇所でされるため、処理状況も一元チェックできるようになっています。



2つの水族館の売上情報を一元管理する経営基盤として

オリックス不動産様

京都水族館とすみだ水族館の販売管理にASTERIAを活用されています。各システムのマスターデータを同期させ、また日々の売上・在庫データを会計システムに連携することで、一元的な販売管理を実現。事業分析にも役立てられています。



コールセンターと受発注システムを統合する連携ツールとして

デアゴスティーニ・ジャパン様

お問い合わせや電話受注を管理するコールセンターシステムと、受注～出荷～入金管理までを管理するシステムをASTERIAで一元化。手作業を自動化できたことでお客さまをお待たせする時間を短縮でき、出荷ミスも激減しました。



学生・教職員約15,000名の情報を管理する統合認証システムとして

東京農業大学様

職員データと学籍データそれぞれに付随する情報をASTERIAによる連携で共有されています。視覚的にプログラミングできるASTERIAはシステムに特別詳しくなくても開発しやすく、開発工数の削減につながりました。



「Partner of the Year 2015」を受賞しました

2015年度
販売実績&累計販売社数
第1位を達成!



当社は15年にわたりASTERIAを取り扱っているASTERIAパートナーです。このたび、29社のASTERIA

インフォテリア 平野 洋一郎代表取締役社長(左)と 当社 専務取締役 大西 元(右)

パートナーの中で年間販売実績第1位を達成したことを評価され「Partner of the Year 2015」を受賞しました! 豊富な導入実績・ノウハウからお客さまにとっての最適をご提案します。是非お声がけください。

業務の自動化を支援する

「つなぐ」ソリューション

